

令和元年度高知県文化財団事業報告

1 令和元年度事業報告

高知県から、美術館、歴史民俗資料館、坂本龍馬記念館、文学館、埋蔵文化財センターの管理運営に関する指定管理者制度に基づく指定を受け、県民サービスの向上と経営の効率化の視点に立った運営に努めた。また、芸術文化活動の振興に資する様々な事業や埋蔵文化財の発掘調査事業などを実施した。

(1) 総務部

ア 文化振興事業

(ア)「アーツカウンシル高知」を核とした地域における芸術文化事業の創出等

a 発表の場の創出

事業名	内容／発表者等	開催日	開催場所
World Music Night vol. 30	デンマーク人とスウェーデン人によって構成されたバンドによる音楽ライブ／SundayKarma	R元. 4. 6(土)	かるぽーと小ホール
「お城のふもとに大集合！城博のGW」	KOSUGE1-16（美術／「第11回岡本太郎現代芸術賞展」岡本太郎賞受賞） 土佐のヒノキで子どもの日バッジをつくろう！／じゃぱかる 癒しの小袋。土佐のい草でサシェづくり♪／井関さおり（造形教室） 土佐和紙で恐竜をつくろう！／井上聡子	R元. 5. 3 (金・祝)	高知城歴史博物館
「お城のふもとに大集合！城博のGW」	本格体験!! 手裏剣道場（手裏剣体験、抜刀術披露） ／日本抜刀道連盟高知支部興武館	R元. 5. 5(日)	高知城歴史博物館
潮江南小学校 児童クラブ 文化芸術活動	トイレットペーパーの芯を使って動物を作るワークショップ／ふたりっこプロデュース	R元. 8. 7(水)	潮江南小学校
「音楽にあわせてからだをうごかしてみよう！」	ミュージシャンが奏でる生演奏音楽にのって、俳優のリードのもと、身体を動かしてみるワークショップ ／ハナカタマサキ、浜田あゆみ	R元. 8. 31(土)	藁工ミュージアム
「五感で楽しむ文化とカツオ」 (こうちミュージアムネットワーク)	「志・とさ学びの日」のイベントとして高知県内文化施設による多種多様なワークショップを開催／県内各文化施設など21団体	R元. 10. 26(土)	帯屋町商店街
「楽器をつくって演奏しよう」	3種類の楽器を作るWSを行い、完成した楽器によるミニコンサートも開催 ／北村剛	R元. 10. 26(土)	藁工ミュージアム
「土佐の豊穰祭」	竜笛の演奏／繁藤雅陽会	R元. 11. 10(日)	高知市中央公園

冬の夏祭り(冬の夏祭り 実行委員会)	大道芸パフォーマンス／松葉川健一	R元. 12. 8(日)	赤岡町路上
くろしおボランティア フェスティバル「俳画で お年賀」	挿絵と短い言葉を添えて四季を表現する俳 画で年賀状を作成するワークショップ ／俳画サークル	R元. 12. 8(日)	黒潮町社会 福祉協議会
博物館に初もうで。	「新春 弾初め～土佐の音色 一絃琴～」に て演奏／正曲一絃琴白鷺会	R2. 1. 2(木)	高知城歴史 博物館
れきみんなのお正月	吟詠と剣詩舞の共演 ／野中秀鳳、野中秀宗、谷田姿城、 若柳美重司、林靈山	R2. 1. 3(金)	高知県立歴 史民俗資料 館
お正月あそび	こども向けに和紙で作成した干支の色付け をするワークショップ／井上聡子	R2. 1. 19(日)	高知市こど も劇場
こうち環境博2020	ゴミを活用したアニメーション作成 ／間崎真由子 (あにめのいろは)	R2. 2. 1(土) ～2. 2 (日)	環境の杜こ うち
大道芸を活用したアー ト教育	保育園児と大道芸パフォーマンスを絡めた ワークショップ／松葉川健一	R2. 2. 28(金)	びすた保育 園
ぐいぐいぐい呑み作り	居酒屋で酒器によるお酒の違いを感じなが ら酒器を作るワークショップ ／森田浩路 (陶芸家)	R2. 2. 29(土)	かさご亭
大崎真理子展	2018年に亡くなった高知出身の画家 大崎 真理子氏の展覧会／大崎真理子	R2. 2. 15(土) ～3. 14 (土)	Art nest YOMO
サンドイッチパーラー ×ウクレレパーラー生 配信ライブ	新型コロナウイルスの影響でイベント中止 が続く中、YouTubeチャンネルを活用した投 げ銭ライブ／サンドイッチパーラー	R2. 3. 15(日)	YouTubeチ ャンネル

b 人材育成事業

アートビジネス講座 講師は6回すべて平井玄 (ART WITH, LLC)

開催日	内容	開催場所	参加者数
R元. 7. 19(金)	第1回アートビジネス講座 プログラムと講座目的の共有、アート ビジネスの定義、事業計画総論、現状・ ターゲット・競合分析	産学官民連携センター ココプラ1F交流スペース	13人
R元. 8. 23(金)	第2回アートビジネス講座 マーケティングコンセプト	高知県立大学・高知工科大 学 永国寺キャンパス 教育研究棟1F講義室	7人
R元. 9. 27(金)	第3回アートビジネス講座 事業企画、事業運営	高知県立大学・高知工科大 学 永国寺キャンパス 地域連携棟1F教室	7人
R元. 10. 18(金)	第4回アートビジネス講座 リスク対応策、スケジュール	産学官民連携センター ココプラ1F交流スペース	7人
R元. 11. 15(金)	第5回アートビジネス講座 定量計画、事業計画	高知城歴史博物館 実習室	5人
R元. 12. 20(金)	第6回アートビジネス講座 ビジネスプランの共有と改善点の協議	産学官民連携センター ココプラ1F交流スペース	5人

アートマネジメント講座

開催日	内容	講師等	参加者数
R元. 7. 7(日)	アートマネジメント講座Vol.1「あなたの地域に文化芸術はどう貢献できるのか？」 講演・意見交換	森下信雄（元・宝塚総支配人／阪南大学流通学部准教授）	28人
R元. 9. 29(日)	アートマネジメント講座Vol.2「あなたの地域は文化芸術と共生できるのか？」 講演・質疑応答・意見交換	吉岡一洋（高知大学地域協働学部准教授）／西奥起一（AiRLite Kochi）	14人
R元. 12. 1(日)	アートマネジメント講座Vol.3「あなたの地域に文化芸術は必要なのか？」 講演・質疑応答・意見交換	山出淳也（BEPPU PROJECT代表理事）／濱田公望（イノビ実行委員会）	36人
R2. 1. 26(日)	アートマネジメント講座 Vol.4 「KOCHI ART PROJECTS 2019～事業報告会～」 KAPの事業報告会の見学	KAP採択団体	40人
R2. 2. 23（日）	アートマネジメント講座Vol.5「あなたの地域に文化芸術を企てるには？」 講演・意見交換・質疑応答	杉浦幹男（アーツカウンシル新潟 プログラムディレクター）	7人

c 情報発信事業

「アーツカウンシル高知」のホームページにある高知の表現者の情報をデータベース化した「芸事図鑑」に162団体の登録を行った。

d 文化芸術事業に関する相談事業

電話やメール・面談により99件の文化芸術活動に関する相談に応じた。

(イ) 情報誌の発行、広報活動

a 「高知県文化財団ミュージアムスタンプラリー」の発行・配布

高知県文化財団が指定管理者として管理運営を委託されている県立美術館をはじめとする5つの施設が、夏休みに行うプログラムを子供向けにまとめた印刷物を作成し、県内全小学校の児童等に配布した。施設のスタンプラリーも実施し、集めたスタンプ数に対して、年間ミュージアムパスポートや各施設のオリジナルグッズ等を進呈した。

b 「(公財) 高知県文化財団ミュージアム・イベントガイド」の発行・配布

高知県文化財団が指定管理者として管理運営を委託されている5施設と文化財団総務部が実施するイベントを紹介するリーフレットを作成、配布した。

(ウ) 子どもを対象としたアウトリーチ事業

幼少時からの芸術文化に親しむ機会の提供と各施設の広報宣伝を目的に、イオンモール高知を会場にしたワークショップ（「Bunkazaidan こどもクラブ」）を開催した。

開催日	内容	講師等	参加者数 (延べ)
H31. 4. 13（土）	ゆかいな指人形を作ろう ♪	三本桂子	65人
R元. 6. 8(土)	雨の日も楽しくなるような おはなブローチ	あきやまひろみ	103人
R元. 8. 3(土)	アロマワックスサシェをつくろう	藤岡さわ	87人

R元. 10. 19(土)	モンスターキャンディバッグを作ろう	なかひらじゅんこ	93人
R元. 12. 22(日)	クリスマスこどもコンサート	ママ・レヴィーユ	90人
R2. 1. 25(土)	まいぶん出前考古学教室	高知県立埋蔵文化財センター	153人

イ 高知県芸術祭開催事業

県民の文化芸術に接する機会を増やすとともに、県民自らが参加する文化芸術活動の促進などを通じて、文化の息づく郷土づくりを進める第69回高知県芸術祭を開催した。6月29日・30日にはプレイベントとして「ハーバード大学クロコディロス2019高知公演」を、12月2日には、文化人交流事業として「大前光市 トーク&パフォーマンス」を開催。

その他、《地域×アート》をコンセプトに高知県内で開催される文化芸術活動を助成する「KOCHI ART PROJECTS (KAP)」、「第48回高知県芸術祭文芸賞」等の事業を実施した。

芸術祭開催期間：R元. 9. 14(土)～12. 15 (日)

(ア) 芸術祭参加事業数 [() 内は前年度数]

行事区分	事業数
助成事業 (KAP)	13 (15)
主催事業	3 (3)
共催行事	21 (25)
協賛行事	46 (61)
計	83 (104)

(イ) 参加者数 [() 内は前年度数]

行事区分	参加者数
助成事業 (KAP)	10, 274人 (6, 205人)
主催事業	3, 018人 (1, 298人)
共催行事	78, 821人 (154, 369人)
協賛行事	64, 290人 (107, 648人)
計	156, 403人 (269, 520人)

(ウ) KOCHI ART PROJECTS (KAP) 助成事業

団体名	事業名	実施期日	分野	助成額 (千円)
COMFA(コムファ)	地域魅力創出映画「泣きたくなったら、ここにおいで」 映画制作と上映 映画音楽コンサート	ワークショップ R元. 7月～R2. 7月 撮影・上映会 R元. 10. 5(土)～ 12. 15 (日)	映画・音楽	300
塩の道の歌楽曲・動画制作委員会	「塩の道の歌」楽曲・動画制作プロジェクト	R元. 9. 1(日)～ 11. 30(土)	音楽・映像	300
なはり浦の会	なはり古民家Art&Live2019	R元. 9. 14(土)～ 9. 29(日)	総合文化	300
原典版「ロミオとジュリエット」実行委員会	原典版「ロミオとジュリエット」～ Shakespeare Ensemble 高知公演～	ワークショップ R元. 9. 26日(木) 本公演9. 28(土)	演劇	300

八畝AutumnFesta実行委員会	八畝AutumnFesta2019	R元. 9. 28(土)	総合文化	200
立川番所保存会	旧立川番所書院 華の祭典～美と響きの格調高く華やかな共演～	R元. 11. 3(日・祝)	伝統文化	200
ツノチャ・マルシェ実行委員会	ツノチャ・マルシェVol. 4	R元. 10. 20(日)	総合文化	300
AiRLite Kochi	香北にアートを生む～古民家でのアーティスト・イン・レジデンス Vol. 2～	R元. 10. 17(木)～11. 10(日)	美術	300
宵晴レ座	映画『絵金の息吹』上映イベント 二人芝居「絵金縦遊伝」高知公演 までの道のりを追ったドキュメンタリー！	R元. 11. 8(金)～11. 9(土)	映画	300
イノビ実行委員会	イノビエンナーレ(令)	R元. 11. 12(火)～12. 1(日)	美術	300
松葉川青年団	いっとひょう沈下橋アートプロジェクト	R元. 11. 23(土・祝)	美術	300
蛸の階	高知・神戸 演劇協働制作プロジェクト「行き止まりの遁走曲(フーガ)」	R元. 11. 30(土)～12. 1(日)	演劇	300
冬の夏祭り実行委員会	冬の夏祭り25回記念プロジェクト『赤岡てらこや』	R元. 11. 17(日)、12. 7(土)、12. 8(日)	総合文化	200
中芸地区森林鉄道遺産を保存・活用する会	ライブと演劇の夕べ@立岡二号棧道『ギンガテツドウの夜』	台風接近のため中止	演劇	*36

*準備にかかった費用のみ助成

(エ) プレイイベント「ハーバード大学クロコディロス高知公演」

R元. 6. 28 (金) 会 場：高知県立高知国際中学校・高知県立高知西高校
 交流会：中学生120人／教職員12人
 コンサート：高校生840人／教職員及び聴講生50人
 R元. 6. 29 (土) 会 場：オーテピア、帯屋町 金高堂書店本店前スペース
 観覧者：約920人
 R元. 6. 30 (日) 会 場：県立牧野植物園 観覧者：約210人

(オ) 文化人交流事業「大前光市 トーク&パフォーマンス」

R元. 12. 2(月) 会 場：高知県立美術館ホール 来場者：298人

(カ) 文芸賞 [() 内は前年度数]

	応募総数	応募人数	文芸賞	奨励賞	佳作
短編小説	37 (50)	37 (50)	1	2	1
詩	47 (60)	47 (60)	1	5	5
短 歌	317 (315)	121 (119)	1	5	6
俳 句	717 (640)	255 (140)	1	5	9
川 柳	473 (500)	108 (108)	1	5	8
計	1, 591 (1, 565)	568 (477)	5	22	29

ウ 文化事業に対する助成事業

(ア) 文化事業助成金の交付

県下の文化関係団体等が実施する芸術文化事業に助成し、芸術文化活動の振興に努めた。

団体名	事業名	実施期日	分野	助成額 (千円)
土佐清水商工会議所	【文楽】×【声楽】吉田玉翔×上杉清仁～和と洋の融合～	R元. 8. 18	音楽	300
Washi+Performing Arts? 未来 Project 実行委員会	Washi+Performing Arts? 未来 Project 2019	R元. 8. 9～18	演劇	400
うつぐみ文化芸能交流 実行委員会	うつぐみ文化芸能交流高知公演 「郷土芸能でこじゃんとめんそーれ！」～沖縄・北海道・青森・高知をつなぐ～	R元. 11. 10	伝統文化	400
Art nest YOMO	「龍宮学校」展	R元. 8. 31～10. 6	美術	300
高知版画協会	第30回高知版画協会展	R元. 9. 10～15	総合文化	54
お遍路映像制作委員会	映画「Footsteps of Kukai~Diary of Shikoku pilgrimage~」	R2. 1. 31～公開	映像	100
絵金蔵運営委員会	闇の中の魍魎魍魎上映会	R2. 2. 10	映画	51

(イ) 県内文化事業への名義後援

県内で実施される芸術文化事業へ名義後援を行った。

令和元年度後援事業：「第27回右城暮石顕彰全国俳句大会」他、4事業

(2) 美術館

令和元年度は、展示室及びエントランスの吊り天井改修工事のため、4月から12月まで展示棟が長期休館となったことから、この機会をとらえて、作品の調査や修復に加え、資料の整理、データベース化などを集中的、計画的に行うとともに、県内の市町村美術館と連携して、当館のコレクションを各地域で紹介する出張プロジェクトを開催した。

企画展では、巡回展として、絵本やイラストレーションをはじめ、アニメーション、ワークショップ、舞台美術、雑貨、空間デザインなど、さまざまなジャンルで活躍するユニット「tupera tupera」の全貌を紹介する「ぼくと わたしと みんなの tupera tupera 絵本の世界展」を開催するとともに、関連企画として、展覧会企画者や有識者等による講演会やワークショップ、担当学芸員によるギャラリートーク等を開催した。

常設展では、当館の二大コレクションであるマルク・シャガール及び石元泰博の作品を、日頃の調査研究をもとに魅力的なテーマを複数設定し、それぞれ2回に分けて展示するとともに、その他の収蔵品の中からテーマに沿って厳選した作品や新収蔵品等を紹介した。

美術館ホールの自主事業としては、これまで培ってきた国内外のネットワークを活かして、優れた舞台芸術の単独又は共同招聘に取り組み、世界を舞台に活躍する高知県ゆかりのヴァイオリニストのデュオ・リサイタルを行うほか、能楽堂を使った日本初演の能オペラを開館記念日に披露した。また、市中の映画館では接することの出来ない多様な映画を年間4回、それぞれテーマを決めて上映した。

教育普及活動としては、美術と美術館に親しみ、楽しんでもらうために、展覧会等に関連した講演会、ワークショップ、定期的なギャラリートークを実施したほか、展示室、コレクショ

ン、専門スタッフといった美術館ならではの資源をこども達の育成につなげるため、学校と連携した活動（スクールプログラム）を館内外で積極的に進めた。

さらに、芸術文化創造・発表の場として、県民ギャラリーや美術館ホール等の貸出を行った。

ア 美術館利用状況

(ア) 展覧会等

展 覧 会		入館者	利用料金	備 考
主 催	常設展（コレクション展）	839 人	383 千円	(主催展の入館者内訳) 一 般： 8,144 人 大 学 生： 386 人 小中高生等： 1,903 人 減免・招待者等： 6,432 人
	企画展	16,026 人	8,076 千円	
	美術館ホール	3,956 人	3,483 千円	
	計	20,821 人	11,942 千円	
貸 館	スピリットアート展	3,498 人	—	(ホールの入場者内訳) 一般： 2,339 人 小中高大生： 134 人 減免・招待者等： 1,483 人
	オールドパワー文化展	3,672 人	—	
	計	7,170 人	—	
美術館ホール		43,894 人	13,744 千円	利用日数：250 日
県民ギャラリー・企画展示室		8,951 人	1,678 千円	利用日数：119 日
会議室・講義室・創作室		—	94 千円	件 数： 6 件
写真撮影等		—	62 千円	件 数： 34 件
合 計		80,836 人	27,520 千円	

(イ) その他の事業

	事 業 名	利用者数
館内	展覧会関連企画（講演会、ギャラリートーク等）	452 人
	特別企画（開館記念日イベント等）	110 人
	舞台公演関連企画ほか	811 人
館外	県美コレクション出張プロジェクト	3,812 人
	出前びじゅつ講座	762 人
	出前クラシック教室	240 人
	出前演劇教室	※中止
	教員対象講座講師派遣	49 人
	舞台演劇・コンサート(共催)・舞台公演等	2,885 人
計		9,121 人

(ア) + (イ) 利用者数総計 89,957 人

イ 外部資金（助成金、補助金、賞金）

交 付 団 体	交 付 先 事 業	金 額
文化庁「文化芸術振興費補助金（劇場・音楽堂等活性化事業）」	高知パフォーミング・アーツ・フェスティバル 2019 ①大谷康子&イタマール・ゴラン デュオ・リサイタル ②青木涼子「能オペラ A O I 葵」 ③企画展関連公演「ピン・ポン」 ④海外共同招聘 ピーピング・トム「マザー」公演 ※中止 ⑤出前クラシック教室 ⑥出前演劇教室 ※中止	7,182 千円
独立行政法人日本芸術文化振興会「芸術文化振興基金助成金」	冬の定期上映会「木下恵介監督特集」	802 千円
合 計		7,984 千円

ウ 展覧会開催事業

（ア）常設展（コレクション展）

a シャガール・コレクション展（第1展示室）

展 覧 会 名	会 期	日数	観覧者
第1回シャガール・コレクション展 「天」	R2. 1. 2(木)～2. 24(月・祝)	54 日	8,623 人
第2回シャガール・コレクション展 「地」	R2. 2. 26(水)～4. 26(日) ※3. 6(金)～3. 22(日)休室	18 日	1,064 人 (3 月末まで)

b 石元泰博コレクション展（石元泰博展示室）

展 覧 会 名	会 期	日数	観覧者
第1回石元泰博コレクション展 「包まれた食物」	R2. 1. 2(木)～3. 1(日)	60 日	6,481 人
第2回石元泰博コレクション展 「両界曼荼羅」	R2. 3. 3(火)～5. 25(月) ※3. 6(金)～3. 22(日)休室	12 日	302 人 (3 月末まで)

（イ）企画展

展 覧 会 名	会 期	日数	観覧者
「ぼくと わたしと みんなの tupera tupera 絵本の世界展」《巡回展》	R2. 1. 2(木)～R2. 3. 8(日) ※3. 6(金)～3. 8(日)休室	64 日	16,026 人

エ 教育普及事業

（ア）展覧会開催関連企画

a ギャラリートーク

展 覧 会 名	実施日 等	参加者
「ぼくと わたしと みんなの tupera tupera 絵本の世界展」	全 4 回	52 人
シャガール・コレクション展	土・日曜日（通年）全 5 回	8 人

石元泰博コレクション展	土曜日（会期中）全 8 回	43 人
参 加 者 合 計		103 人

b 講演会等

展 覧 会 名	実施日・内容 等	参加者
「ぼくと わたしと みんなの tupera tupera 絵本の世界展」	・ R 元. 11. 30（土） 舞台公演「ピン・ポン」 企画制作：NPO 法人劇場創造 ネットワーク/座・高円寺	556 人

c 展覧会関連イベント、ワークショップ

展 覧 会 名	実施日・内容 等	参加者
「ぼくと わたしと みんなの tupera tupera 絵本の世界展」	・ R 元. 12. 30（月） 開催記念サイン会（金高堂）	31 人
	・ R2. 2. 23（日） 絵本ライブ（絵本の読み聞かせ） 講師：tupera tupera サイン会	223 人 78 人
	・ R2. 2. 24（月・祝） アーティスト・トーク 講師：tupera tupera	65 人
	参 加 者 合 計	397 人

(イ) お正月イベント

イベント名	開催日	内容	入場者
お正月イベント	R2. 1. 2(木)	新春演奏会	110 人
	R2. 1. 3(金)	「津野山古式神楽」を舞う	795 人
入場者合計			905 人

(ウ) 大学等からの博物館実習生等の受け入れ
博物館実習 1 人、インターンシップ 6 人

(エ) スクール・プログラム

a 出前びじゅつ講座

開 催 校 名	実施日	参加者
香美郡芸西村立芸西小学校ほか全 9 校	R 元. 5. 24(金)ほか全 14 日	762 人

b 出前クラシック教室

開 催 校 名	実施日	参加者
高知県教職員互助会ほか全 6 校	R 元. 9. 27(金)ほか全 5 日	240 人

c 出前演劇教室

※ 新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

d 学校団体鑑賞等受け入れ

受 け 入 れ 件 数	実施日	参加者
土佐市保育園ほか延 19 件	R2. 1. 15(水)ほか(延 15 日)	694 人

※ 新型コロナウイルス感染拡大防止のため一部中止

e 講師派遣

実 施 団 体 名	実施日	参加者
教育講座美術教育分科会ほか全 4 件	R 元. 7. 21(日)ほか全 4 日	49 人

オ 石元泰博フォトセンター事業

(ア)「深める」活動(保存管理、調査研究、収集)

館内ではプリント・フィルム等の内容確認及び整理作業を優先的にを行い、その一方で公開用データベース構築のための基礎作業も進めた。また、館外では作品・文献調査等を行った。

(イ)「広める」活動(展示公開、著作権管理)

石元泰博展示室を拠点にコレクションを年 2 回の展示替で常設公開した。また、著作権の適切な管理などを進め、コレクション情報の部分的なウェブ公開にも努めた。

(ウ)「つなぐ」活動(教育普及)

昨年度に引き続き、石元氏の母校である土佐市立高岡第二小学校での秋のフェスティバル「山の手ふれあいフェスタ」へ参加、石元氏の作品と石元泰博フォトセンターを宣伝した。

カ 美術館ホール事業

(ア) 舞台公演等

公 演 名	開 催 日	入場者等
高知パフォーミング・アーツ・フェスティバル2019 大谷康子&イタマール・ゴラン デュオ・リサイタル	R元. 5. 17(金)	399人
高知パフォーミング・アーツ・フェスティバル2019 高知県立美術館クリエーションシリーズ 「青木涼子 能オペラAOI葵」日本初演	R元. 11. 3(日)	347人
高知パフォーミング・アーツ・フェスティバル2019 企画展関連公演「ピン・ボン」 (再掲)	R元. 11. 30(土)	556人
アーティスト・イン・レジデンス2019 「イン・トランジション」(タイ×日本) ①アーティスト・トーク(高知蔦屋書店) ②ワークショップ(高知市立春野東小学校5年生)	R元. 11. 15(金)-12. 5(木) ①R元. 11. 20(水) ②R元. 11. 26(火)	① 38人 ②100人
地域のアトリエ #02 石神夏希「場所から『つくる』をはじめ」(拠点: 県立高知城歴史博物館) ①ワークショップ(1日目) ②アトリエトーク 「アートプロジェクトを始める前に」 ③ワークショップ(2日目)	①R元. 12. 14(土) ②R元. 12. 15(日) ③R元. 12. 15(日)	①19人 ②19人 ③37人
「津野山古式神楽」を舞う (再掲)	R2. 1. 3(金)	795人
高知パフォーミング・アーツ・フェスティバル2019 海外共同招聘ピーピング・トム「マザー」公演	R2. 3. 14(土)	※中止

出前クラシック教室（再掲）	R元. 9. 27(金)、 R2. 1. 30(木)、2. 14(金)、 2. 17(月)、2. 19(水)	240人
出前演劇教室（再掲）	R2. 3. 4(水)・5(木)	※中止
入場者合計		2,550人

（イ）定期上映会

事業名	開催日	入場者
春の定期上映会「イタリア映画特集」	R元. 6. 7(金)～9(日)	350人
夏の定期上映会「怪奇と恐怖の饗宴ー“怪奇大作戦”“恐怖劇場アンバランス”特集ー」	R元. 8. 24(土)・25(日)	438人
秋の定期上映会「アラン・ロブ＝グリエ レトロスペクティブ」	R元. 10. 19(土)・20(日)	256人
冬の定期上映会「木下恵介監督特集」	R2. 1. 22(水)～26(日)	744人
入場者合計		1,788人

（ウ）共催事業

事業名	開催日	入場者
フェスティバル「演劇祭 KOCHI 2019」	R元. 5. 11(土)～6. 23(日)	1,387人
フェスティバル「四万十川国際音楽祭 2019」	R元. 6. 1(土)～R2. 3. 22(日)	1,285人
第43回高知県新人演奏会	R元. 5. 18(土)	120人
演劇ワークショップby Tze Chien Chong	R元. 6. 5(水)	41人
高知オフシアター・ベストテン上映会	R元. 7. 6(土)・7(日)	152人
シネマの食堂2019映画「ねことじいちゃん」上映会	R元. 9. 27(金)	435人
第69回高知県芸術祭文化人交流事業 「大前光市 トーク&パフォーマンス」	R元. 12. 2(月)	298人
第4回「高知能楽堂」まるごと見学会＋能楽ミニ体験	R2. 1. 12(日)	60人
入場者合計		3,778人

（エ）舞台公演関連企画

事業名	開催日	参加者
青木涼子による『能』レクチャー（再掲）	R元. 10. 12(土)	62人
ピーピング・トム関連ドキュメンタリー 『サード・アクト』上映会	R2. 2. 15(土)～18(火)	106人
「ピーピング・トム」ワークショップ（2コマ）	R2. 3. 15(日)	※中止
入場者合計		168人

キ 文化芸術の海外拠点形成事業

当館は、長年にわたり国内外の優れた作品を紹介してきたことにより日本の芸術発信拠点の一つとして認知されつつあることから、新たな文化創造と国際的な発信の拠点となる取組みとして、海外アーティストの長期滞在型創造プログラムをさらに充実して進めた。

令和元年度は、専門性の異なるタイと日本のアーティスト3名が、県内の様々な地域で土

着文化の継承を担う実践者らと交流を行うなか、小学校でのワークショップなどを開催し、作品発表に至る前のリサーチに特化した滞在制作を約3週間に渡り行った。

(3) 歴史民俗資料館

令和元年度には企画展を4回開催した。春には全国有数の森林県である本県に伝わる木製民具を中心に、桶屋や大工など木材加工用具も紹介した「土佐・木の民具ものがたり」を、夏には平成が終わるタイミングでくらしの道具や流行の品々を展示することで現代社会の特徴を捉え、私たちのくらしの移り変わりを知る機会とする「昭和から平成へくらしのうつりかわり」を開催した。秋には、臨済宗興隆の礎を築いた夢窓疎石が開き、長宗我部氏が寺奉行をつとめ、山内一豊の義子、湘南が住職となり再興するなど土佐随一の名刹であった吸江寺の開創700年を記念し、その歴史をたどる「開創700年記念 吸江寺」を、冬には、かつての流刑地のひとつであった土佐に流されたとされる人々を様々な資料から紹介するとともに、土佐藩の流刑に関する資料をあわせて展示し、遠流の地としての土佐の実像に迫る「遠流の地土佐」を開催した。各企画展は、マスコミ等に取り上げられるなど注目された。

企画展のほかに、ゴールデンウィーク前後の10連休に開催した特別公開「れきみん名品コレクション」や「陸軍歩兵第44連隊とその時代」、「干支の玩具 子」、「おひなさま」、「長宗我部家の外交官―香宗我部親泰の遺品―」の4回のコーナー展を開催した。

調査研究関係では、企画展に関する講座や研修会での講演の実施、企画展の図録『開創700年記念 吸江寺』『遠流の地 土佐』を刊行した。また、調査・研究成果を掲載した『高知県立歴史民俗資料館研究紀要』第24号を刊行した。

ア 利用状況

(ア) 展 覧 会

展 覧 会	入場者 (人)	料金 (千円)	備 考
通常展示	7,113	895	(入館者内訳) ・一般 : 10,367 人 (35.4%) ・小中高生等 : 4,002 人 (13.6%) ・長寿者等 : 6,641 人 (22.7%) ・減免・招待者 : 8,312 人 (28.3%)
企 画 展	22,209	4,014	
計	29,322	4,909	

(イ) 貸室等

貸 室 等	利用件数	料金 (円)	備 考
民 家	11 件 (335 人)	3,530 円	学校団体等
多目的ホール	57 件 (3,005 人)	10,000 円	講演会・校外学習・各種会合等

(ウ) 国史跡・岡豊城跡

催 し 等	来園者数	備 考
岡豊城跡散策	15,930 人	岡豊山歴史公園
岡豊山さくらまつり	9,500 人	H31. 4. 6 (土)、7 (日)
長宗我部フェス	1,100 人	R元. 5.18 (土)
計	26,530 人	来場バス台数 115 台

イ 企画展等展示関係

(ア) 企画展

企 画 展 名	期 間 (休館日を除く開館日数)	観覧者数
土佐・木の民具ものがたり	H31. 4. 26 (金) ～ R元. 6. 30 (日) 66日間	5,098人
昭和から平成へ —くらしのうつりかわり—	R元. 7. 19 (金) ～ 9. 16 (月・祝) 59日間	8,776人
開創700年記念 吸江寺	R元. 10. 4 (金) ～ 12. 1 (日) 59日間	4,058人
遠流の地 土佐	R2. 1. 10 (金) ～ 3. 8 (日) 56日間	4,277人
	合計 240日間	22,209人

※臨時休館日：R元. 8. 15(台風)、R2. 3. 6～3. 8(新型コロナウイルス感染拡大防止)

(イ) 通常展示

展 示 室 名	期 間	観覧者数
3階総合展示室 2階長宗我部展示室	H31. 4. 1 (月) ～R2. 3. 31 (火) (企画展開催期間を除く) 101日間	7,113人

※年末年始休館日：R元. 12. 27～R2. 1. 1

臨時休館日：R元. 7. 1(清掃)、8. 15(台風)、R2. 3. 6～3. 22(新型コロナウイルス感染拡大防止)

(ウ) 通常展示 コーナー展

3階総合展示室

コーナー 展 名	期 間 (休館日を除く開館日数)	観覧者数
特別展示 れきみん名品コレクション	H31. 4. 26 (金) ～R元. 5. 6 (月・振) 11日間	2,093人
陸軍歩兵第44連隊とその時代	R元. 8. 1 (木) ～10. 14 (月・祝) 74日間 *8. 15(木) 台風のため臨時休館	9,003人
千支の玩具 子	R元. 12. 13 (金) ～R2. 1. 26 (日) 39日間	3,087人
おひなさま	R2. 2. 1 (土) ～ 3. 15 (日) 34日間	2,707人

2階長宗我部展示室

コーナー 展 名	期 間 (休館日を除く開館日数)	観覧者数
長宗我部家の外交官 —香宗我部親泰の遺品—	H31. 4. 19 (金) ～ 6. 2 (日) 45日間	4,272人

2階エントランスホール

コーナー 展 名	期 間 (休館日を除く開館日数)	観覧者数
前田博史写真展 「桜萌ゆ」	(H31. 3. 24 (日) ～ 3. 31 (日)) H31. 4. 1 (月) ～ 4. 7 (日) 7日間	1,060人
前田博史写真展 「海の処方箋～交わる場所～」	R2. 3. 20 (金・祝) ～ 3. 31 (火) 9日間 (R2. 4. 1 (水) ～ 4. 5 (日))	619人

※年末年始休館日：R元. 12. 27～R2. 1. 1

臨時休館日：R元. 8. 15(台風)、R2. 3. 6～22(新型コロナウイルス感染拡大防止)

(エ) フリースペース・ミニギャラリー展示（県民参加型展示企画）

利用目的	展示期間・日数	場 所
民俗シリーズ写真展 「今を伝え後世に残したい」	R元. 5. 21(火) ～ 7. 7 (日) 47日間	フリースペース ミニギャラリー
「鏡川写楽の会」写真展	R元. 10. 15 (火) ～11. 15 (金) 32日間	フリースペース
第14回岡豊山フォトコンテスト 作品展示	R元. 11. 28 (木) ～R2. 1. 19 (日) 47日間	フリースペース
「鏡川写楽の会」写真展	R2. 3. 25 (水) ～ 3. 31 (火) 7日間 (R2. 4. 1 (水) ～ 4. 9 (木))	フリースペース

※年末年始休館日：R元. 12. 27～R2. 1. 1 臨時休館日：R元. 7. 1(清掃)

ウ 教育普及関係

(ア) 講演会・講座・研究会

演 題	講 師	実 施 日	聴講者数
講演会 木の民具―箸にも棒にも柱にもかかる話―	武蔵野美術大学教授 神野 善治 氏	R元. 5. 6(月・振)	50人
講座 木を切る・削る・彫る―土佐の大工の技―	当館資料調査員 中脇 修身 氏	R元. 6. 9 (日)	54人
講演会 歩兵第44連隊とその時代	高知大学教授 小幡 尚 氏	R元. 9. 29 (日)	73人
講演会 吸江寺について	吸江寺住職 小林 玄徹 氏	R元. 10. 5 (土)	148人
講座 吸江寺と禅僧の文芸	神戸学院大学准教授 中村 健史 氏	R元. 11. 3 (日)	72人
シンポジウム 豊臣政権下の四国 (第12回四国地域史研究連絡協議会大会と合同) 基調講演「豊臣政権下の四国」	当館学芸員 石畑 匡基 徳島県 森脇 崇文 氏 香川県 御厨 義道 氏 愛媛県 山内 治朋 氏 九州大学大学院教授 中野 等 氏	R元. 12. 1 (日)	90人
ミニ講座 土佐のお正月	当館学芸員 梅野 光興	R2. 1. 3 (金)	11人
連続講座「通史でとらえる日本の流刑」 古代の流刑	福岡市博物館学芸員 佐藤 祐花 氏	R2. 1. 19 (日)	124人
連続講座「通史でとらえる日本の流刑」 中世の流罪と土佐	明治大学教授 清水 克行 氏	R2. 2. 1 (土)	160人
連続講座「通史でとらえる日本の流刑」 幕藩体制における「預人」	当館学芸員 石畑 匡基	R2. 2. 24(月・振)	131人
連続講座「通史でとらえる日本の流刑」 近代の流刑・徒刑―北海道に送られた囚徒の 処遇について	九州大学医学歴史館学芸員 赤司 友徳 氏	R2. 3. 7 (土) ※新型コロナウイルス感染拡大防止のための臨時休館	中止

(イ) 公演

演 題	実演者	実 施 日	観覧者数
土佐の大工と左官の技	土佐の建築職人	R元. 5. 3(金・祝)	—

(ウ) ミュージアムトーク

ト ー ク 名	担当者	実施日	参加者数
土佐・木の民具ものがたり	梅野 光興	H31. 4. 27 (土)、5. 3(金・祝)、 6. 8 (土) 計3回	48人
昭和から平成へ	梅野 光興 曾我 満子	R元. 7. 26 (金)、8. 4 (日)、 8. 12 (月・祝) 計3回	53人
開創700年記念 吸江寺	西山 浩生	R元. 10. 13 (日)、27 (日)、 11. 23 (土・祝) 計3回	46人
遠流の地 土佐	石畑 匡基	R 2. 1. 25 (土)、2. 11(火・祝) 計2回 3. 8 (日) 中止 ※臨時休館	40人
ベビーカーツアー 遠流の地 土佐	石畑 匡基	R 2. 3. 3 (火) 計1回	6人 (3組)
合 計 12回			193人

(エ) 史跡めぐり・バスツアー

史 跡 巡 り ツ ア ー 名	講 師	実施日	参加者数
長州大工の足跡と池川の町歩き	当館資料調査員 溝渕 博彦 氏	R元. 5. 25 (土)	17人
れきみんツアー もっとわかる!『遠流の地 土佐』 ～土御門上皇行在所跡の奥御前宮と入野松原～	当館学芸員 石畑 匡基 (添乗) 久保 由美、岩本 佐代、 吉田 桃子	R 2. 3. 1 (日) 中止 ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため	中止

(オ) ワクワクワークなど(展覧会関連企画含む)

タ イ ト ル 名	講 師	実 施 日	参加者数
世界でひとつだけの木の鳥を作ろう!	バードカービング作家 堀田 幸生 氏	R元. 5. 3 (金・祝)	42人
ミニもろぶたを組み立てよう!	工房刻屋 植村 和暢・厚子 氏	R元. 5. 4 (土・祝)	18人 (見学1人)
流行歌をレコードで聴こう	当館学芸員 曾我 満子	R元. 7. 26 (金)	23人
民家体験! 夏Version	当館学芸員 曾我 満子	R元. 8. 24 (土)	7人
実は茶所!?土佐茶の魅力再発見	吉岡 郷継 氏 ビバ沢渡 岸本 憲明 氏	R元. 11. 10 (日)	32人
土佐和紙漆喰張り子 ねずみの絵付	草流舎 田村 多美 氏	R元. 12. 14 (土)	36人 (見学5人)

土佐硯と土佐和紙体験	土佐硯職人	R2. 1. 19 (日)、 2. 24 (月・振)	36人
珊瑚のかんざし作り	(株) ワールドコーラル 近藤 建治 氏	R2. 2. 22 (土)	29人 (見学6人)
合 計			223人

エ 学校教育関係

(ア) 学校来館対応

学習メニュー	校 数	参加者数	備 考
体 験 学 習	19校	868人	火おこし、勾玉づくり、甲冑体験など
解 説	19校	754人	長宗我部氏、昔のくらしの道具、通史など
ビデオ視聴	14校	805人	アニメ長宗我部元親、歴史に息づく進取と開明など
自 由 見 学	22校	1,134人	クイズを使った展示室見学を含む
岡 豊 山 見 学	12校	807人	職員による案内 自由見学など
計	(延べ86校) 実数32校	(延べ4,368人) 実数1,755人	借上げバス事業(2校)を含む 実数には引率者128人を含む

(イ) 出張派遣授業

月 日	学 校 名	主な内容	生徒数
R元. 8. 9 (金)	高知市立横内小学校 第四放課後児童クラブ	土佐の歴史上の人物をビンゴで遊びながら学ぼう！ (石畑、久保)	28人
R元. 8. 21 (水)	高知市立一宮東小学校 第一、第二放課後児童クラブ	四ツ目編みに挑戦！(民具に使用されていた素材の編み方を説明、体験) (梅野、式地)	78人
R元. 8. 29 (木)	高知市立潮江小学校 第三放課後児童クラブ	昔の道具を使ってみよう (曾我、西田)	70人
R元. 10. 4 (金) ～ R2. 1. 31 (金)	国立大学法人高知大学 人文社会科学部	日本文化史Ⅰ (城郭の日本文化史) (石畑)	86人
R元. 10. 9 (水)	南国市立北陵中学校	総合的な学習における調べ学習について、 まとめ方や内容についての助言 (曾我)	11人
R元. 11. 21 (木)	香美市立楠目小学校	「昔のくらしの道具」 (旧大栃高校民具見学) (西山、式地)	26人
R2. 2. 14 (金)	国立大学法人高知大学	「博物館経営論」集中講義 (岡本)	77人
合 計			376人

(ウ) 職場体験の受け入れ

学 校 名	期 間	人 数
南国市立北陵中学校	H31. 4. 23 (火) ～ 4. 25 (木) 3日間	3人
南国市立香長中学校	R元. 5. 15 (水) ～ 5. 17 (金) 3日間	5人
高知市立一宮中学校	R元. 7. 3 (水) ～ 7. 5 (金) 3日間	1人
高知市立愛宕中学校・介良中学校	R元. 7. 9 (火) ～ 7. 11 (木) 3日間	4人
計 5 校	のべ 15日間	13人

(エ) 博物館実習の受け入れ

大 学 名	期 間	人 数
徳島文理大学	R元. 8. 22 (木) ～29 (木) 7日間 ※8. 26 (月) 休み	1 人

オ 旧大柵高校活用・物部関連事業

事 業 名	内 容	実 施 日	参加者数
第8回 旧大柵高校民俗資料 一般公開	民具の実演と体験、映像上映、物産販売	R元. 11. 16 (土)、 17 (日)	159人

カ 地域との連携イベント

南国市や「土佐のまほろば地区振興協議会」など地域の団体と連携、協力して、歴史民俗資料館を会場に多彩なイベントを開催し、地域を盛り上げるとともに、来場者の入館誘導に取り組んだ。

イベント名	主 催 者	実 施 日	人 数
第10回 岡豊山さくらまつり (食1グランプリと同時開催) ※演奏、ダンスなどのステージ、 スタンプラリー 等	岡豊山さくらまつり実行委員会 (当館、南国市、南国市観光協会、 岡豊ふれあい館、土佐のまほろば 地区振興協議会、岡豊の史跡を学 ぶ会 ほか)	H31. 4. 6 (土)、 7 (日)	9,500人
第10回 長宗我部フェス ※鉄砲隊の演武、ステージショ ー、長宗我部寺子屋 等	長宗我部フェス実行委員会 (構成メンバーは上記岡豊山さく らまつり実行委員会とほぼ同じ)	R元. 5. 18 (土)	1,100人
土佐のまほろばウォーク 「土佐のまほろば探訪・東西 南北」(4回)	土佐のまほろば地区振興協議会	H31. 4. 16 (火)、 R元. 5. 9 (木)、 10. 23 (水)、 11. 21 (木)	16人 19人 21人 22人
長宗我部元親RALLY 9 【関連ワークショップ】	長宗我部フェス実行委員会、南国 市観光協会 協力：(株)カプコン 松ぼっくりでつくる「ツリー」or 「お正月飾り」、松ぼっくりでつく るハリネズミ、長宗我部切り絵	R元. 12. 20 (金) ～ R2. 2. 24 (月・振) R元. 12. 22 (日)、 R2. 1. 2 (木)、 3 (金)、 12 (日)	スタンプラリー参 加者 343人 参加者 281人
国史跡・岡豊城跡めぐり	当館 協力：南国市観光案内人の会	H31. 4. 7 (日)～ R2. 3. 29 (日) (毎週日曜日、 10:00～)	92人

キ その他普及事業

事業名	内 容	実 施 日	人 数
れきみんの日 ※無料開館	クイズの陣、ミュージアムトーク 等	R元. 5. 3 (金・祝)	807人
れきみん！サマーミュージアム ～プレイバック昭和と「なつのこども」～	ぼんぼん船を作ろう、ペーパーバック作り、民家体験、葉っぱの不思議、こんにゃく作り、土器復元／古代服、ゲーム、デカルコマニー 等	R元. 7. 26 (金)、 8. 4 (日)、 12 (月・祝)、 24 (土)	3,883人
れきみんのお正月	抹茶振る舞い、吟詠と剣詩舞の共演、ミニ講座「土佐のお正月」 等	R2. 1. 2 (木)、 3 (金)	1,014人
合 計			5,704人

(4) 坂本龍馬記念館

平成30年4月に博物館相当施設としてリニューアルオープンし、2年目を迎えた今年度の入館者数は、目標としていた16万人には届かなかったものの、調査・研究、収蔵・展示、教育・普及の3つの活動については、充実した事業展開を行うことができ、文化観光施設としての役割を担うことができた。

特に、展示事業では、秋の特別展において、施設整備の目標のひとつである「龍馬の直筆の手紙」をはじめとする国の重要文化財の展示を実現することができた。併せて、龍馬が佩用していたと言われる5振りの刀の展示も行い、来館者からも高い評価を得ることができた。改めて、当館に対して龍馬についての関連資料の展示・公表等、大きな期待があることを認識した。また、特別展では高知県出身の声優を起用した音声ガイドの貸出や、SNS、ツイッターを使った広報などを展開した結果、新たな龍馬ファンや、様々な客層の来館に繋がった。

その他の企画展においても小冊子の発行、担当学芸員によるギャラリートークの実施、企画展のテーマに関連する歴史研究者の講演などにより、それぞれの特徴を生かした充実した内容の展示となり、来館者のアンケートでも高い評価を得ている。

教育・普及事業では、「幕末キーパーソンー龍馬をめぐる人々」をテーマとして、県内外の研究者による坂本龍馬や幕末に関する最新の研究成果や知見を披露していただく連続講演会（全5回）の開催、園児から高校生までを対象とした出前授業の実施、校外学習の場として当館を利用していただいた学校への経費等の支援、小中学生を対象とした「夏休み子ども教室」や「夏休み子ども・龍馬フォーラム」の開催など、大人から子どもまで幅広く龍馬や幕末の歴史を学んでいただく事業を実施した。

その他、広報誌「飛騰」の発行や「現代龍馬学会総会及び研究発表会」の開催、ホームページの充実、メディアを活用した広報活動などを行うほか、長宗我部氏ゆかりの史跡をめぐるウォーキングイベントの実施や、高知市観光協会主催の「第46回龍馬まつりin桂浜」に協賛するなど、桂浜地域の活性化を図るため関係機関と連携した事業展開を図った。

ア 坂本龍馬記念館利用状況

展覧会	入館者（人）	料金（千円）	備 考
常設展・企画展	154,690	74,819	(入館者内訳) 一 般 : 121,610 人 小中高生 : 13,104 人 乳幼児 : 2,249 人 減免・招待者 : 17,727 人

イ 企画展

企 画 展 名	期 間	日数	入館者数 (人)
「志士の肖像 ー公文菊僊と龍馬を描いた絵師たちー」展	H31. 4. 27(土)～R 元. 7. 15(月・祝)	80	44,604
記念講演会 「公文菊僊の肖像」 講師：中谷有里(高知県立美術館学芸員)	R 元. 6. 29(土)		25
担当学芸員によるギャラリートーク	R 元. 5. 18 と 6. 15 の 2 回		
「龍馬をめぐる女たち ～心許した者との語らい～」展	R 元. 7. 23(火)～R 元. 9. 25(水) ※8/15 臨時休館	64	33,915
記念講演会 「龍馬とお龍 下関に残る愛のかたち」 講師：田中洋一(下関市立歴史博物館学芸員)	R 元. 8. 3(土)		60
担当学芸員によるギャラリートーク	R 元. 8. 17 と 9. 7 の 2 回		
特別展 「維新十傑 ー創造・行動・志ー」展	①プレ展示 R 元. 10. 1(火)～R 元. 10. 4(金) ②前期 R 元. 10. 5(土)～R 元. 11. 4(月・祝) ③後期 R 元. 11. 8(金)～R 元. 12. 10(火)	68	33,306
記念講演会 「坂本龍馬と刀剣」 講師：小美濃清明(幕末史研究家)	R 元. 11. 16(土)		120
担当学芸員によるギャラリートーク	R 元. 10. 19 と 11. 9 の 2 回		
「長宗我部遺臣と土佐の郷土」展	R 元. 12. 21(土)～R2. 3. 31(火) (最終：R2. 4. 5) ※R2. 3. 6～3. 22 17 日間 臨時休館	85	24,976
記念講演会 「長宗我部氏と浦戸城」 講師：松田直則 (高知県立埋蔵文化財センター所長)	R2. 2. 15(土)		88
担当学芸員によるギャラリートーク	R2. 1. 18 (ネット配信 R2. 3. 21)		
展示替えによる企画展示室等閉室		30	10,137
台風等による臨時休館	台風による臨時休館 R 元. 8. 15 新型コロナウイルス感染防止のため の臨時休館 R2. 3. 6～3. 22	18	

ウ 調査研究

事 業 名	内 容	実 施 日	参加人員 (人)
現代龍馬学会	『龍馬の生きた時代を考える』をテーマとして、第 11 回目の現代龍馬学会の総会を開催した。 歴史研究者の方々や会員・当館学芸員の講演・研究発表を行い、龍馬や幕末維新についての研究や知識を深める機会の提供を行った。	R 元. . 5. 25(土)	72

	①特別講演 「寺田屋登勢と坂本龍馬 ―登勢の手紙の真意―」 講師：宮川禎一（京都国立博物館 上席研究員） ②研究発表 「岡崎菊右衛門日記にみる幕末 ―参勤・江戸詰の記録を中心に―」 発表者：亀尾美香 (高知県立坂本龍馬記念館主任学芸員) 「坂本龍馬十五年忌祭をめぐる元海援隊士の動向 ―県立坂本龍馬記念館所蔵坂本直宛書簡集より―」 発表者：今井章博（郷土史家） 「龍馬のこころを伝えたい」 発表者：佐竹敏彦（和霊神社氏子代表） 「『竜馬がゆく』のスリルとサスペンス」 発表者：広井護（私立土佐中等高等学校 国語教師）		
--	---	--	--

エ 教育普及

事業名	内 容	実 施 日	参加人員 (人)
連続講演会(全5回) 《テーマ》 幕末キーパーソン ―龍馬をめぐる人々―	坂本龍馬との関係が深く、幕末に活躍した西郷隆盛、木戸孝允、勝海舟ら5人の人物について、各研究の第一人者を講師に招き、全5回の連続講座を開催した。 様々な人物の研究に触れ、新たな龍馬研究の発見・知識を得ることができる機会の提供となった。 ①「幕末期の徳川慶喜について ―山内容堂の存在も視野に入れて―」 講師：家近良樹（大阪経済大学 特別招聘教授） ②「木戸孝允「藩」をこえた近代日本 ―坂本龍馬ら土佐との関係を交えて―」 講師：齋藤紅葉（三重大学・大阪教育大学非常勤講師 京都大学大学院法学研究科研修員） ③「坂本龍馬と西郷隆盛 ―薩長盟約の背景―」 講師：落合弘樹（明治大学文学部 教授） ④「勝海舟と龍馬をめぐる幕臣たち」 講師：樋口雄彦（国立歴史民俗博物館 教授） ⑤「容堂の言葉 ―書状にみる政治観・人生観―」 講師：渡部淳（高知県立高知城歴史博物館 館長）	①R元. 6. 22（土） ②R元. 8. 24（土） ③R元. 10. 26（土） ④R元. 12. 14（土） ⑤R2. 2. 22（土）	① 56 ② 70 ③ 70 ④ 84 ⑤ 75
出前授業	当館の学芸員や元学芸専門員による出前授業を実施。 授業のみならず、各小学校の児童クラブにも出向き、紙芝居や、元学芸専門員ご夫妻が龍馬とお龍に扮するなどの工夫を加え、幕末や坂本龍馬、当館の説明を行った。園児や小学校低学年から高学年、教師、保護者など幅広い年代を対象にしており、わかりやすい説明を行うことによって、周知・理解を深めた。 訪問件数 ① 元学芸専門員：19件 ② 当館学芸員等：21件	通年	1,432 (教員、保護者を含む) ① 711 ② 721

夏休み子ども教室	工作を楽しみながら、坂本龍馬や幕末の暮らしに関心を持っていただき、知識を深めてもらう講座を、小学校低学年と高学年向けに行った。 ①低学年向け 風船と和紙で卵型の本体を作り、表面に龍馬の写真や肖像画をもとに、龍馬の顔などを描いた「起き上がり小法師」を作った。 講師：記念館職員 ②高学年向け 紙芝居で龍馬の生涯を学んだ後、龍馬の一生を紹介する工作を空き箱など身近な素材を用いて作った。 講師：記念館職員	①R 元. 7. 21(日) R 元. 7. 24(水) ②R 元. 7. 21(日) R 元. 7. 24(水)	① 19 ② 16
夏休み子ども・龍馬フォーラム	「龍馬が龍馬になったとき～ゆすはら脱藩の道～」龍馬が脱藩のときに通ったと言われる高岡郡梶原町を訪ねるバスツアーを実施。バスの中でクイズや学芸員の話により、龍馬や脱藩について学んだ。その後、龍馬に先駆けて脱藩した津野町の吉村虎太郎邸の見学や、梶原龍馬会会長の案内により、龍馬脱藩の道の一部を実際に歩き、龍馬が脱藩したときの気持ちや龍馬が何を考えていたのかなど、それぞれの感想をまとめてもらい、龍馬や脱藩についての学習を行った。 対象：小学5・6年生・中学生	R 元. 8. 4(日)	小中学生 16 (保護者含む)
学習遠足支援事業	県内の小中学生に坂本龍馬や幕末を知るための校外学習の場として、バスを借り上げて来館した学校に対して、その借り上げ費用の一部を助成した。	通年	12 校
校外学習支援	坂本龍馬や幕末を知るための校外学習の場として、来館した学校に対し、坂本龍馬や幕末の説明を行った後、希望に応じて内覧する際に気づいていただきたい内容を盛り込んだワークシートを作成。学習に繋げた。	通年	14 校
職場体験の受け入れ	①高知市立横浜中学校の3年生を受け入れた。 ②高知県立春野高等学校2年生のインターンシップを行った。	①R 元. 7. 9(火) ～7. 10(水) ② R 元. 8. 5(月) ～8. 7(水)	① 2 名 ② 1 名
講演会等への講師派遣	坂本龍馬や土佐の幕末について、広く理解を深めていただくために、学芸員を様々な講演会等の講師として派遣し、歴史に対しての興味や坂本龍馬等のさらなる理解を促した。 ①「第85期高知市民の大学」 ②第12回土佐観光ボランティアガイド養成講座 ③安田まちなみ交流館・和企画展関連イベント ④香南市夜須町高齢者生涯学習講座 ⑤龍馬生誕祭2019記念講演 ⑥カーニバル00in高知 ⑦令和元年高知県地域通訳案内士育成研修 ⑧香南市夜須町高齢者生涯学習講座 ⑨野市史談会学習会 ⑩いの史談会研修会 ⑪龍馬研究会「総会講演会」	①R 元. 6. 4(火) ②R 元. 10. 1(火) ③R 元. 10. 6(日) ④R 元. 11. 14(木) ⑤R 元. 11. 15(金) ⑥R 元. 11. 3 (日・祝) ⑦R 元. 11. 3 (日・祝) ⑧R 元. 11. 14(木) ⑨R 元. 12. 5(木) ⑩R2. 1. 30(木) ⑪R2. 2. 29(土)	—

オ その他事業

事業名	内 容	実 施 日	参加人員 (人)
高知県立坂本龍馬 記念館スタンプラ リー	令和元年度に実施した企画展及び講演会に参加 した方に対して、当館が用意した用紙にスタンプ を押印。そのスタンプの数に応じて景品（当館オ リジナルグッズ）を用意し、進呈した。	R 元. 9. 1(日) ～R2. 3. 15(日)	—
特別展「維新十傑」 音声ガイド作成	特別展として、常設展示室に国の重要文化財や、 現存する龍馬が佩用したといわれる刀 5 振りを 展示したことにより、音声ガイド（日本語）の特 別展仕様を作成し、特別展期間中、その貸出を行 った。 音声ガイド役を高知県出身の声優・濱健人氏に依 頼し、広報手段としてツイッターや SNS を活用し た。 この結果、通常の龍馬ファンに加えて、新客層の 来館に繋がった。また、来館者の要望により音声 ガイドシナリオを作成・販売した。 音声ガイドシナリオ販売数：1,715 冊	前期 R 元. 10. 5(土) ～R 元. 11. 4 (月・祝) 後期 R 元. 11. 8(金) ～ R 元. 12. 10(火)	音 声 ガ イ ド 利用者 1,694
第 46 回龍馬まつり in 桂浜の参加	公益財団法人 高知市観光協会が実施する「第 46 回龍馬まつり in 桂浜」の協賛事業として次の 事業を実施し、桂浜地域施設と連携した誘客に努 め、桂浜全体の賑わいの一端を担った。 ・奈路道程氏による似顔絵コーナー ・本館クイズラリー（質問 6 か所） ・本館スタンプラリー 本館に 5 か所に設置したスタンプを、土佐和 紙のはがきに順番に押すことによって、本館 の図柄を完成させるスタンプラリーの実施。 ・近江屋劇場「紙芝居 龍馬物語」 劇団志士座乙女座による紙芝居の上演。 ・しおり作成ワークショップ 入館チケット半券をラミネート加工し、オリ ジナルしおりを作成した。 ・龍馬になって龍馬と記念撮影 龍馬の衣装を着て、幕末写真館にて記念撮影 を行った。	R 元. 11. 17(日)	846 (当日入館 者数)
ウォーキングイベ ント史跡巡り	「長宗我部元親と龍馬 土佐の歴史を満喫！」 企画展「長宗我部遺臣と土佐の郷土」展の周知と 新たな顧客開拓を図るため、当館周辺の長宗我部 氏ゆかりの史跡巡りを行った。 前高知県立歴史民俗資料館学芸課長の野本亮氏 による案内を聞きながらの史跡巡りを行った後、 企画展担当学芸員による企画展の説明を行った。 参加者からは「企画展に行ってみた」との感想 もあり、誘客に繋がった。 また、JR 四国とも連携。JR 四国のイベントブッ ク「駅からウォーク」に掲載し、周知を図った。	R 元. 12. 15(日)	20

(5) 文学館

令和元年度は指定管理者第4期の開始年であり、運営の基本方針に基づき、展覧会や企画展等を通して、ゆかりの作家の顕彰や土佐文学の魅力を伝え、県民の文学への関心を高める取り組みを一層推進させるために力を尽くした。

企画展覧会では、オリジナル4本と巡回展1本を開催。常設展示では、岡本弥太、浜本浩、坂東眞砂子の3人の作家の入れ替えを行い、いつ来館しても新しい文学との出会いを感じ、顕彰作家を深く理解してもらえるよう努めた。

常設展示室では、新たな展示に入れ替えながら、10連休となったゴールデンウィークには普段公開されることの少ない収蔵品を期間限定で特別に公開するとともに、企画コーナーでは、平成30年8月3日に88歳で逝去された詩人・猪野睦を偲び、追悼展を開催した。

教育普及事業では、文学マイスター講座や紙芝居ボランティア公演などの開催をはじめ、市民講座など外部からの要請にも対応し講師として職員の派遣なども行った。児童生徒文学作品朗読コンクール、朗読の会、出張朗読など、朗読を通して文学を身近に感じていただける取り組みも行い、おはなしキャラバンについては、近年申し込みが多く、放課後児童クラブ等を中心に公演を行った。

広報活動については、館報「藤並の森」を年4回発行、年間イベントガイドの発行をはじめホームページ、ブログなどの内容を充実し、随時更新を行うことで最新の情報提供が出来るように努めた。

また、元年度も収蔵庫の燻蒸作業を行うとともに、I P M (Integrated Pest Management／総合的有害生物管理)の一環として、開館前に職員全員が交代で展示室の点検・見回りを行うなど、資料の保存・保護作業を通して良好な観覧環境の確保に努めた。

ア 文学館利用状況

種 別	入館者(人)	料金(円)	備 考
主 催	常設展	1,427	(入館者内訳) ・一般 : 10,699 人 ・小中高生 : 6,756 人 ・長寿者等 : 6,122 人
	企画展	22,150	
	計	23,577	
ホール	5,438	531,230	※ 利用件数 : 198件 (133件)
茶 室	2,350	235,560	※ 利用件数 : 97件 (6件)
合 計	31,365	5,471,100	

※件数は貸出区分(午前・午後・全日)でカウント、()内は、使用料免除の件数

イ 展覧会

(ア) 企画展

企画展名	開催期間	開催日数 (休館日除く)	観覧者数
高知100年文学展 ～大正、昭和、平成の記憶～	H31. 4. 13 (土) ～R 元. 6. 23 (日)	72日間	1,864人
みんなだいすき! はたらくのりもの のだいしゅうごう!! ～えほんのせ かいへしゅっぱつしんこう～	R 元. 7. 13 (土) ～R 元. 9. 8 (日)	57日間	10,682人
言葉のチカラ、声の魔法展	R 元. 9. 21 (土) ～R 元. 11. 17(日)	58日間	2,726人
馬場孤蝶 生誕150年記念展	R 元. 11. 30 (土) ～R 2. 1. 19(日)	45日間	1,012人

ヒグチュウコ展 CIRCUS	R2. 2. 1 (土) ～R2. 3. 29(日)	41日間	5,866人
合 計		273日間	22,150人

※臨時休館 6/27～29 (燻蒸処理等) 8/15 (台風10号) 3/6～3/22 (新型コロナウイルス感染拡大防止)

年末年始休館：12/27～1/1

(イ)常設展

区 分	テーマ 内 容	会 期
常設展示室	収蔵資料を中心にローテーション方式で入れ替えを行い、60 数名の顕彰作家等を紹介している。 令和元年度は、その中から新しく、岡本弥太、浜本浩、坂東眞砂子を紹介し、高知の文学者と作品の魅力をわかりやすく伝えた。また、10 連休となったゴールデンウィークには普段公開されることの少ない収蔵品を期間限定で特別に公開した。	H31. 4. 1 (月) ↓ R2. 3. 31 (火)
常設展示室 (企画コーナー)	平成 30 年 8 月 3 日に 88 歳で逝去された詩人・猪野睦を偲び、追悼展を開催した。	H31. 4. 1 (月) ↓ R2. 3. 22 (日)
寺田寅彦ミニ企画 コーナー	「3. 11 文学館からのメッセージ寺田寅彦と地震 7 高知の作家が向き合った地震」を行った。	H31. 4. 1 (月) ↓ R2. 2. 27 (木)
宮尾文学の 世界	昨年に引き続き、「宮尾登美子の軌跡」と題し、『櫂』をはじめとする自伝四部作や、その周辺作品である『陽暉楼』『岩佐覚え書』『寒椿』など花街にかかわる作品を掘り下げ、直筆原稿など貴重な資料とともに紹介した。	H31. 4. 1 (月) ↓ R2. 3. 31 (火)

ウ 教育普及事業

事 業 名	会 期	回数	参加者(人)
文学マイスター講座	H31. 4. 1(月) ～ R2. 3. 31(火)	9	295
児童生徒文学作品朗読コンクール	地区審査 4 回、 県審査・講演会 1 回	5	611
朗読の会	H31. 4. 1(月) ～ R2. 3. 31(火)	6	289
記念講演会 (企画展開連)	H31. 4. 1(月) ～ R2. 3. 31(火)	5	284
ギャラリートーク (企画展開催中毎土曜日)	H31. 4. 1(月) ～ R2. 3. 31(火)	60	1,130
語りと紙芝居の会	H31. 4. 1(月) ～ R2. 3. 31(火)	11	146
おはなしキャラバン	H31. 4. 1(月) ～ R2. 3. 31(火)	55	3,422
土佐近世文学研究会	H31. 4. 1(月) ～ R2. 3. 31(火)	45	324
出張朗読会	H31. 4. 1(月) ～ R2. 3. 31(火)	7	486
職員による講義等	H31. 4. 1(月) ～ R2. 3. 31(火)	24	1,248
その他企画展開連イベント *スタンプラリーは全実施日をカウント	H31. 4. 1(月) ～ R2. 3. 31(火)	116	9,873
参 加 者 合 計			18,108

エ こども対象事業（☆再掲）

事業名	実施時期	回数	参加者(人)	備考
児童生徒文学作品 朗読コンクール	R元. 8. 19(月) 西部 8. 20(火) 東部 8. 22(木) 中部 8. 23(金) 中部 11. 24(日) 県	地区審査 4 県審査 1	611	県審査時に記念 講演会を開催 講師：島本須美
おはなしキャラバン	H31. 4. 1(月) ～ R2. 3. 31(火)	55	3,422	

オ カルチャーサポーターの活動概要

活動内容	登録数※	活動回数	参加延人数
イベント補助	9 名	12 回	24 名
紙芝居普及・読み聞かせ	41 名	55 回	84 名
資料整理	7 名	57 回	57 名
草の根広報	26 名	5 回	130 名
朗読	35 名	14 回	40 名
文学散歩	2 名	2 回	2 名
合 計	120 名	145 回	337 名

※ R2 年 3 月末のカルチャーサポーター認定者は 73 名

（6）埋蔵文化財センター

受託事業として開発等に伴う埋蔵文化財の発掘調査を行うとともに、指定管理業務として高知県埋蔵文化財センターの施設管理及び出土文化財保管管理活用事業並びに埋蔵文化財保護推進のための広報普及事業を実施した。

ア 発掘調査受託事業

国土交通省（県教育委員会から再委託）から委託を受け、平成 27～30 年度にかけて発掘調査を行った高田遺跡・東野遠山遺跡の報告書公刊に向けた整理業務を実施した。

県からの委託業務では、都市計画道路高知南国線建設に伴う若宮ノ東遺跡の発掘調査及び整理業務、都市計画道路はりまや町一宮線建設に伴う新堀川護岸石垣発掘調査を実施した。県道甲殿弘岡上線建設に伴う森山城跡発掘調査については、県土木の用地取得に遅延が発生し、部分中止となり、発掘調査業務のうち、伐採委託業務と基準点設置委託業務のみ実施した。高知城跡石垣カルテについては県文化財課から委託を受け実施した。

令和元年度の受託契約事業費は約 1 億 9 千 6 百万円であった。

事業主体	調査名	受託金額（円）	遺跡名等	調査場所	内容	面積 (㎡)
国土交通省	南国安芸道路	39,930,000	下井地区 (高田遺跡) 東野地区 (東野遠山遺跡)	香南市野市町	整理	0

高知県	都市計画道路 高知南国線	101,348,200	若宮ノ東遺跡	南国市篠原	発掘 整理	2,639
	県道甲殿弘岡上 線	17,380,000	森山城跡	高知市春野町	発掘 整理	0 (1,200)
	都市計画道路 はりまや町一宮 線	31,862,400	新堀川護岸石垣	高知市はりま や町～桜井町	発掘 整理	877
	高知城跡石垣カ ルテ	5,874,000	高知城本丸石垣	高知市丸の内	カルテ 作成	0
合 計		196,394,600				3,516

イ 埋蔵文化財センター指定管理事業

(ア) 埋蔵文化財センターの利用状況

利用内容	人数	備考
入館者数	4,968人	大人3,555人 小人1,413人
館外利用者数	3,801人	親子考古学教室 262人 企画展記念講演会 106人 出前考古学教室 2,423人 移動展「嶺北地域の遺跡展」 415人 移動展 講演会 24人 移動展 ワークショップ 12人 移動展 ギャラリートーク 22人 考古学から学ぶ史跡の見方 115人 城郭研究者の山城講座と城歩き 86人 イオンワークショップ 159人 発掘現場見学会 177人
利用者総数	8,769人	

(イ) 展示会及び入館者数

a 埋蔵文化財センター内展示会

展示会	会期	入館者数(人)	備考
発掘速報展	H31. 4. 21(日)～R元. 7. 5(金)	1,190	東野土居遺跡
巡回展	R元. 7. 14(日)～ R元. 9. 23(月・祝)	1,538	四国地区埋蔵文化財センター 発掘へんろ展「四国の風土とく らしー海と人々1 縄文～弥 生時代ー」
企画展	R元. 10. 13(日)～R2. 4. 5(日)	1,859	鎌倉時代の土佐
	その他の期間の入館者	381	
	計	4,968	

b 埋蔵文化財センター外展示会

展示会	会期	入館者数(人)	備考
移動展	R元. 12. 1(日)～R元. 12. 22(日)	415	嶺北地域の遺跡展 (本山町プラチナセンター)

c 展示報告会・ギャラリートーク

内容	実施日	参加人員（人）	備考
第1・2回ギャラリートーク	R元. 4. 21(日)	30	発掘速報展
第1回展示報告会	R元. 5. 12(日)	28	〃
第3・4回ギャラリートーク	R元. 7. 14(日)	38	巡回展
第2回展示報告会	R元. 9. 1(日)	38	〃
第5・6回ギャラリートーク	R元. 10. 13(日)	22	企画展
第3回展示報告会	R元. 10. 27(日)	29	〃
第7・8回ギャラリートーク	R元. 12. 1(日)	22	移動展
第9・10回ギャラリートーク	R2. 1. 26(日)	27	企画展
	計	234	

※ギャラリートークは、午前・午後2回開催。

d 展示関連企画

内容	実施日	参加人員(人)	講師	会場
企画展 記念講演会 「長宗我部氏が戦国の 覇者として活躍する以 前の土佐」	R元. 11. 17(日)	106	同志社大学 教授 鋤柄 俊夫	高知市立自由民権記念 館
移動展 講演会 「嶺北の黎明～遺跡が 語る嶺北の歴史～」	R元. 12. 8(日)	24	元埋蔵文化財セ ンター職員 出原 恵三	本山町プラチナセン ター
	計	130		

(ウ) 公開講座

a まいぶん講座

講座内容	実施日	参加人員（人）	備考
舟の考古学	R元. 11. 3(日)	15	埋蔵文化財センター
勾玉についての話	R2. 2. 16(日)	21	〃
古代の集落について	R2. 3. 1(日)	中止	〃
	計	36	

b 遺跡解説会

講座内容	実施日	参加人員（人）	備考
若宮ノ東遺跡	R元. 5. 26(日)	27	埋蔵文化財センター
高知城跡石垣改修	R元. 6. 9(日)	37	〃
高田遺跡	R2. 1. 19(日)	26	〃
	計	90	

c 親子考古学教室（火起こし・勾玉づくり等）

回数	実施日	参加人員 (人)	回数	実施日	参加人員 (人)
第 1・2回	R元. 7. 21(日)	76	第19・20回	R元. 8. 12(月・祝)	62
第 3・4回	R元. 7. 25(木)	74	第21・22回	R元. 8. 15(木)	—
第 5・6回	R元. 7. 27(土)	4	第23・24回	R元. 8. 17(土)	57
第 7・8回	R元. 7. 28(日)	72	第25・26回	R元. 8. 18(日)	58
第 9・10回	R元. 7. 31(水)	28	第27・28回	R元. 8. 21(水)	71
第11・12回	R元. 8. 2(金)	76	第29・30回	R元. 8. 23(金)	62
第13・14回	R元. 8. 4(日)	31	第31・32回	R元. 8. 25(日)	24
第15・16回	R元. 8. 8(木)	68	第33・34回	R元. 8. 27(火)	61
第17・18回	R元. 8. 11(日)	56	計		880

※午前・午後2回開催（8月15日は台風により中止）

d 古代ものづくり体験教室（ガラス勾玉づくり・勾玉づくり・銅鏡づくり・土器づくり等）

回数	実施日	参加人員（人）	備考
第1・2回	R元. 6. 16(日)	34	午前・午後2回開催
第3・4回	R元. 6. 30(日)	49	〃
第5・6回	R元. 9. 15(日)	34	〃
第7・8回	R元. 10. 14(月・祝)	20	〃
第9・10回	R元. 10. 22(火・祝)	37	〃
第11・12回	R元. 12. 15(日)	22	〃
第13・14回	R2. 1. 13(月・祝)	47	〃
第15・16回	R2. 2. 2(日)	35	〃
第17・18回	R2. 2. 23(日)	23	〃
第19・20回	R2. 3. 8(日)	—	中止
	計	301	

e まいぶんセンターまつり

内容	実施日	参加人員（人）	備考
ものづくり体験教室、火起こし体験、バックヤードツアー等	R元. 11. 10(日)	320	埋蔵文化財センター

f 考古学研究最前線解説会

内容	実施日	参加人員（人）	備考
古代人の食べ物を考えるー縄文時代からの植物利用と農耕ー	R元. 9. 8(日)	49	埋蔵文化財センター
土佐の中世土器	R2. 1. 12(日)	32	〃
	計	81	

g 考古学から学ぶ史跡の見方

内容	実施日	参加人員（人）	備考
勝瑞城館跡（徳島県藍住町）	R元. 5. 19（日）	40	バスツアー
土佐国衙跡と比江廃寺跡（南国市）	R元. 10. 20（日）	36	現地集合
明見彦山古墳	R元. 11. 24（日）	39	〃
	計	115	

h 城跡研究者の山城講座と城歩き

内容	実施日	参加人員（人）	備考
講座 1	R元. 6. 23（日）	61	埋蔵文化財センター
講座 2	R元. 9. 22（日）	48	〃
本山城跡	R元. 12. 22（日）	36	現地集合
久礼田城跡	R2. 2. 9（日）	50	現地集合
	計	195	

(エ) 学校・団体対象事業

a 出前考古学教室

実施期間		実施回数	内訳			参加人員（人）
			学校授業	学校関係行事	その他団体	
前期	R元. 5. 7（火）～R元. 8. 24（土）	56	54回（54校）	—	2回	1,722
後期	R元. 9. 3（火）～R2. 1. 31（金）	17	14回（13校）	3回	—	701
	計	73	68回（67校）	3回	2回	2,423

b 団体見学

団体名	見学日	参加人員（人）	内 訳		内 容
			引率者	児童等	
弥生文化研究会	R元. 5. 15（水）	24		24	展示見学、館内見学
大篠小学校 3年生	R元. 5. 22（水） 5. 24（金）	120	9	111	〃
放課後等 デイサービス すきっぷ	R元. 8. 14（水）	15	7	8	古代ものづくり体験
初月小学校 5年生	R元. 9. 26（木）	131	8	123	館内見学、遺跡学習、体験活動
伊野小学校 6年生	R元. 10. 4（金）	79	6	73	館内見学、体験活動
香美市教育支援センター	R2. 1. 23（木）	5	3	2	〃
計		374	33	341	

(オ) 職場体験受入

体験内容	受入校名	受入人員（人）	備考
発掘現場体験 整理作業体験 遺物検索作業体験 館内見学など	北陵中学校	1	
	野市中学校	2	
	介良中学校	2	
	横浜中学校	2	
	計	7	

(カ) 講師派遣

派遣内容	実施日	講師	場所
高知県立高知城歴史博物館企画 展記念講演会講師「江戸時代へ行 ってみよう！～高知の城下町展」	R元. 4. 21(日)	吉成 承三	高知県立高知城歴史博物館
いの史談会会員研修の講演会講 師「高知の城下町を掘る～近年の 発掘調査成果～」	R元. 5. 29(水)	吉成 承三	いの町立図書館
宇和史談会会員現地研修の講師	R元. 6. 3(月)～ 6. 4(火)	松田 直則	南国市土佐国衙跡、岡豊城 跡、埋文センター、高知市高 知城跡
岡豊地区の史跡、自然を学ぶ会 (楽しむ会) 講演会講師「岡豊城 と周辺の山城について」	R元. 6. 28(金)	松田 直則	南国市立岡豊ふれあい館
いの史談会会員研修の講演会講 師「山城の構造について」	R元. 7. 25(木)	吉成 承三	いの町立図書館
野市史談会の講演会講師「東野土 居遺跡について」	R元. 7. 26(金)	山崎 孝盛	香南市野市図書館
第12回土佐観光ボランティア養 成講座講師「高知城の概要」	R元. 10. 2(水)	吉成 承三	高知県立高知城歴史博物館
埋蔵文化財包蔵地の遺構確認調 査の助言指導（南国市）	R元. 11. 15(金)	吉成 承三	坂本城跡（南国市亀岩）
令和元年度中央地区文化財保護 連絡協議会第2回文化財保護担 当者等研修会講師「嶺北地域の遺跡 展」について	R元. 12. 5(木)	坂本 裕一	本山町プラチナセンター
6学年PTA行事での香美市内の遺 跡の発掘調査についての授業	R元. 12. 16(月)	久家 隆芳	香美市立舟入小
徳島市立徳島城博物館徳島歴史 講座講師「発掘からみる中世のつ ながり」	R2. 2. 2(日)	池澤 俊幸	徳島城博物館
「新堀川発掘調査成果と石垣に ついてのお話」講師	R2. 2. 15(土)	吉成 承三 下木 千佳	横堀公園発掘現場周辺
野市史談会学習会講師「鎌倉時代 の土佐」	R2. 2. 28(金)	山崎 孝盛	香南市野市図書館